

質 疑 応 答 書

案件名称：戸田市宮下笹目福祉住宅居室エアコン修繕

No	質 疑	図面番号	回 答	図面番号
10	冷媒管の外壁貫通部について、躯体への穴あけではなく、窓パネル加工による施工でよろしいでしょうか。		躯体への穴あけで施工してください。	
11	空調機の電源について、既設電灯盤の予備ブレーカー(20A)から取り出す仕様でよろしいでしょうか。		空調機の電源は修繕の際に増設してください。	
12	上記の既設予備ブレーカー(20A)1回路に対して、エアコン2台を接続する形で差し支えないでしょうか。		No11の回答の増設した回路に接続してください。	
13	天井内配線を施工するにあたり、既設の電線管を流用(利用)することは可能でしょうか。		既設の電線管を利用することは可能ですが、施工内容によって必要であれば新規に電線管を設置してください。	
14	室内および屋外の冷媒管について、スリムダクト(化粧カバー)仕上げと認識してよろしいでしょうか。		スリムダクト(化粧カバー)仕上げ、テープ巻き仕上げのどちらでも構いません。	
15	室外機の設置位置について、窓下の砂利敷き部分への設置でよろしいでしょうか。		エアコンが正常に稼働するのであれば、室外機の設置位置についての指定はありません。	
16	室外機の設置にあたり、樹脂製置台(ブラロック等)による施工でよろしいでしょうか。		室外機の設置にあたって、置台(架台)の指定はありません。設置スペースに応じて適切な形で置台(架台)を使用してください。	

※ この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。質問の内容によっては回答に設計変更を含む場合もあることから、業者は質問の有無にかかわらず全文を読みたい。